

指定管理者の評価に係る合議の概要

施設名	箕面市立多文化交流センター
指定管理者名	公益財団法人箕面市国際交流協会
開催日	令和2年（2020年）10月30日（金）
開催場所	箕面市立多文化交流センター2階会議室
合議の出席者	大阪大学国際教育交流センター人間科学研究科 教授 近藤 佐知彦 氏 豊川南小地区福祉会 会長 井上 芳明 氏 豊川南小校区 青少年を守る会 副会長 坂東 諭 氏 フェアトレードの会・楓 代表 三浦 弘志 氏 箕面市民生委員児童委員協議会 豊川南小地区 地区委員長 松出 ひろ子 氏

【概要】別添のとおり

内容

令和2年10月30日（金）に箕面市立多文化交流センター2階会議室にて、指定管理者の評価にかかる合議を実施いたしました。その中で合議メンバーより以下のような意見、質問がありました。

1) 施設管理面について

(出席者)

貸室の稼働率を上げるために、利用者の少ない日の利用料金を見直したり、自習室やテレワークオフィスとして利用してもらうなどしてはどうでしょうか。

(指定管理者)

利用料金の見直しについては、市で承認を得る必要があるもので、変えることは難しいです。自習室の利用の拡大については、防犯面の観点から自習室を監視する人を確保する必要があり、人材の確保や予算の関係で難しいですが、地域の方々と相談しながら、貸室の利用方法を考えていきたいと思えます。

2) 事業面について

(出席者)

日本語講座について、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で収入が減ってしまった講師の方の助成等はどうしていましたか。

(指定管理者)

直接的な助成はしていませんが、オンライン講座を開催したり、休業支援を受けられるように手助けしました。

(出席者)

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、帰国できない外国人の対応はどうしていましたか。

(指定管理者)

相談に来た人には、仕事を一緒に探したり、関係団体への橋渡しをするなど、個別に対応しました。

3) その他

(出席者)

キャッシュレス決済の導入を進めてはどうでしょうか。

(指定管理者)

現金が良いと考える方もいますが、クレジット決済の導入も検討しています。

(出席者)

アンケートについて、記述式の設問もあった方が利用者の意見が分かりやすいため、今後も記述式の設問は残して欲しいと思えます。

(指定管理者)

ある程度アンケートの質問項目等は決まっているため、大幅に変更することはできないものの、今後も多くの方が答えやすいアンケート作りをしていきたいと思えます。

(出席者)

施設を利用する際に、予約システムを用いてアンケートを取ることはできませんか。

(指定管理者)

予約システムを変えるのは難しいです。

4) 市の総評

昨年同様、貸室の稼働率の向上のため、センター全体や実施事業の周知・PRの強化について、特に意識をしなければならない事柄であることを認識しました。

様式 1 1

また、新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、変化していく社会に柔軟に対応していくため、日頃から情報収集やニーズの把握を行っていく必要があると認識しました。

センターの管理運営に対しては、全体的に高評価をいただき、今後も継続的に実施していくべきであることを確認しました。全体のアンケート結果の点から見ても、総じて指定管理者として円滑な運営を行っている、市として評価いたします。